

3年

国語

音訓かるたを作ろう

3年

組

名前

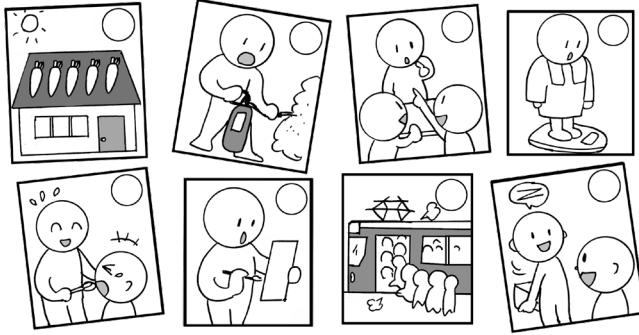
①漢字の音訓かるたです。①～⑧の——の部分にはそれぞれ同じ漢字が入ります。その漢字を□に書き、読み方が音には○、訓には×を（ ）に書きましよう。

②①～⑥の（ ）に当てはまる言葉を□からえらんで書きましよう。

どちらかの漢字の読みがわかると書けるね。



みんなも漢字の音と訓を使った歌を作ってみてね。



① (○) 大こんを (×) 屋ねにほしている 家を見た **根**

③ よばれたよ (×) ふりかえりながら (○) へん事した **返**

⑤ (×) にがい薬 (○) 飲ませるまでに く心する **苦**

⑦ あつ着して (○) 体じゅうはかると (×) おもくなる **重**

② (×) いそぐ人 (○) どんどん乗りこむ きゆう行列車 **急**

④ (○) たん歌とは (×) みじかい詩だと 知りました **短**

⑥ (○) しょう火きを (×) 使って火をけす くねんだ **消**

⑧ 決定は (○) い員長に (×) ゆだねたよ **委**

①レンは(ずっと)(日記を)書きつつけている。
②リクは山道の中で(道しるべ)を見つけた。

③さつきおいたはずのビンが(ふしぎな)ことに消えていた。

④ミオとゆいの話を(さえぎって)、かりんが話し始めた。

⑤かるがものお母さんに(つづいて)、子がもたちがやって来た。

⑥まいこのネコをさがすために、みんなは(ちりぢり)にわかれた。

つづいて・道しるべちりぢり・ずっとふしぎな・さえぎって

言葉はそれぞれ一度しか使えないよ。

